

平成25年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年6月6日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アルトナー

コード番号 2163 URL <http://www.artner.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 関口 相三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 張替 朋則

TEL 06-6445-7551

四半期報告書提出予定日 平成24年6月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年1月期第1四半期の業績(平成24年2月1日～平成24年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第1四半期	974	5.5	83	1.6	84	△5.3	83	△5.2
24年1月期第1四半期	923	9.0	82	—	88	—	87	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第1四半期	31.47	31.41
24年1月期第1四半期	33.21	33.18

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第1四半期	1,505	—	789	—	—	52.4
24年1月期	1,359	—	732	—	—	53.9

(参考) 自己資本 25年1月期第1四半期 789百万円 24年1月期 732百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年1月期	—	—	—	—	—
25年1月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年1月期の業績予想(平成24年2月1日～平成25年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,901	1.8	116	44.4	115	35.8	110	51.8	41.95
通期	3,823	3.5	201	△3.0	200	△5.1	202	2.9	76.58

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年1月期1Q	2,646,000 株	24年1月期	2,646,000 株
② 期末自己株式数	25年1月期1Q	363 株	24年1月期	363 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年1月期1Q	2,645,637 株	24年1月期1Q	2,645,698 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、依然として厳しいものの、設備投資は被災設備の修復等により緩やかに増加し、企業の業況感は徐々に改善する等、持ち直しの動きが見られました。先行きについては、欧州政府債務危機を背景とした海外経済の減速等により、下振れするリスクが存在しており、注視していく必要があります。

当社の主要顧客である電気機器・輸送用機器・精密機器メーカー等においては、設備投資、研究開発が堅調に推移したことに伴い、当社への技術者の要請が継続いたしました。このような顧客企業のニーズに対応するため、当社は積極的に学卒技術者の採用を実施するとともに、新規顧客の開拓に努めました。

このような状況の中、当社の技術者派遣事業においては、技術者単価は上昇基調で推移し、稼働率は好調を維持し、労働工数は前年同期を上回りました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は974,620千円(前年同期比5.5%増)となりました。利益面においては、学卒技術者の研修期間中の経費増加等の影響もあり、営業利益は83,855千円(前年同期比1.6%増)、経常利益は84,010千円(前年同期比5.3%減)、四半期純利益は83,262千円(前年同期比5.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ146,584千円増加し、1,505,933千円となりました。これは主に現金及び預金の増加98,866千円、売上債権の増加61,402千円があったことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ89,637千円増加し、716,439千円となりました。これは主に、長期借入金の減少37,473千円があったものの、賞与引当金の増加56,736千円、預り金の増加31,376千円、未払金の増加25,777千円があったことによるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ56,947千円増加し、789,494千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加56,806千円があったことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ98,866千円増加し、812,963千円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、158,431千円(前年同四半期比63,994千円増)となりました。これは主に、売上債権の増加額61,402千円があったものの、税引前四半期純利益84,010千円、賞与引当金の増加額56,736千円、預り金の増加額31,376千円、未払金の増加額25,777千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、1,309千円(前年同四半期は1,779千円の使用)となりました。これは主に、敷金及び保証金の差入による支出1,942千円があったものの、敷金及び保証金の回収による収入4,178千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、60,874千円(前年同四半期比23,381千円増)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出37,473千円、配当金の支払額23,401千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月14日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	714,096	812,963
受取手形及び売掛金	389,689	451,091
仕掛品	3,803	5,365
原材料及び貯蔵品	1,879	1,530
その他	56,318	45,892
貸倒引当金	△2,800	△3,100
流動資産合計	1,162,987	1,313,743
固定資産		
有形固定資産	99,838	98,655
無形固定資産	14,176	13,268
投資その他の資産		
敷金及び保証金	79,245	77,009
その他	3,101	3,257
投資その他の資産合計	82,347	80,266
固定資産合計	196,361	192,190
資産合計	1,359,348	1,505,933
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	149,892	149,892
未払法人税等	6,880	2,580
賞与引当金	59,616	116,352
その他	130,968	208,058
流動負債合計	347,357	476,883
固定負債		
長期借入金	212,087	174,614
退職給付引当金	64,232	61,791
その他	3,125	3,151
固定負債合計	279,444	239,556
負債合計	626,801	716,439
純資産の部		
株主資本		
資本金	237,087	237,087
資本剰余金	167,137	167,137
利益剰余金	328,409	385,215
自己株式	△220	△220
株主資本合計	732,413	789,220
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	133	274
評価・換算差額等合計	133	274
純資産合計	732,547	789,494
負債純資産合計	1,359,348	1,505,933

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)
売上高	923,656	974,620
売上原価	610,853	652,199
売上総利益	312,803	322,421
販売費及び一般管理費	230,233	238,565
営業利益	82,570	83,855
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	2	3
受取手数料	3,993	146
研修教材料	—	1,151
助成金収入	3,122	—
その他	1,607	863
営業外収益合計	8,730	2,168
営業外費用		
支払利息	1,869	1,325
その他	706	686
営業外費用合計	2,575	2,012
経常利益	88,725	84,010
税引前四半期純利益	88,725	84,010
法人税、住民税及び事業税	859	748
法人税等合計	859	748
四半期純利益	87,865	83,262

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	88,725	84,010
減価償却費	3,857	3,010
貸倒引当金の増減額(△は減少)	200	300
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,866	56,736
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,131	△2,441
受取利息及び受取配当金	△7	△7
支払利息	1,869	1,325
助成金収入	△3,122	—
未収入金の増減額(△は増加)	41,140	7,287
売上債権の増減額(△は増加)	△87,276	△61,402
たな卸資産の増減額(△は増加)	△393	△1,213
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,941	3,686
未払金の増減額(△は減少)	50,539	25,777
その他	△5,884	45,901
小計	94,324	162,971
利息及び配当金の受取額	7	7
利息の支払額	△1,867	△1,301
助成金の受取額	6,062	—
法人税等の支払額	△4,091	△3,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	94,436	158,431
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△330
無形固定資産の取得による支出	△892	△590
敷金及び保証金の差入による支出	△4,454	△1,942
敷金及び保証金の回収による収入	3,574	4,178
その他	△6	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,779	1,309
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△37,473	△37,473
自己株式の取得による支出	△20	—
配当金の支払額	—	△23,401
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37,493	△60,874
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	55,164	98,866
現金及び現金同等物の期首残高	574,320	714,096
現金及び現金同等物の四半期末残高	629,484	812,963

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。